



オフホワイト™、初のメンズブティックをGINZA SIXにオープン



2021年7月3日(土)、Off-White™とブランドのファウンダーでクリエイティブディレクターのヴァージル・アブローは、ギンザシックスの3階に「Off-White™ GINZA SIX」をオープンいたします。約79平方メートルのスペースにはシーズンの新作に加え、スペシャルリリースや日本限定アイテムなどメンズコレクションの全ラインナップが揃います。

Off-White™ GINZA SIXの店舗デザインはNYの建築・環境アートスタジオ、SITEのJames Wines, LLCとI-Beams Designによるもので、一般的な建築資材をコラージュのように使用しているのが特徴です。壁の骨組みに沿って部分的にレンガを積み上げた不完全なファサードや、その他全ての資材は眩いオフホワイトでモノクロームにまとめられ、建設中、あるいは解体中の瞬間をカメラフラッシュで捉えたかのようなようです。

店舗全体を溶接されたワイヤーメッシュで囲い、その一部はOff-White™ロゴがレリーフされたオフホワイトのカラーレンガで覆われています。店内でも、ロゴレリーフのレンガとそうでないレンガが多用的に家具、アイウェアやアクセサリのディスプレイケース、棚、キャッシャースタンドなどにも使用されています。更にトラス補強材のハンガーロッド、鉄筋のベンチスツール、コンクリートの床に敷かれたワイヤーメッシュ柄がプリントされたカーペット、なども今回の店舗のためにデザインされました。

Off-White™ GINZA SIXは建築を学んできたアブローのキャリアを最も純粋な形で具現化したもので、彼はこれを「ウェアハウス・シュールリアリズム」と呼び、建設することと解体することの意味を共存させます。これはOff-White™のストアデザインを再構築したもので、ロゴレンガなどの要素は今後のプロジェクトでも使用されていく予定です。進化を感じさせ、道行く人が感嘆したり興味を抱いたりするビジュアルを楽しんでいただくと幸いです。

#### Off-White™ GINZA SIX

住所：〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目10-1 3F

営業時間：10:30-20:30

TEL: 080-7163-3919

IG : [off\\_\\_\\_white\\_\\_\\_ginzasix/](https://www.instagram.com/off___white___ginzasix/)

素材ダウンロードリンク：

[https://drive.google.com/drive/folders/1mjNGC3Mhmbx82spRGZrOFCgRB3hQx0\\_G?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1mjNGC3Mhmbx82spRGZrOFCgRB3hQx0_G?usp=sharing)

画像掲載頂く際は、**英文:Daici Ano / 和文:阿野太一** のどちらかのクレジット表記をお願い致します。

Pred PR 担当：大川([hiroko@predpr.com](mailto:hiroko@predpr.com)) / 宮田([kousuke@predpr.com](mailto:kousuke@predpr.com)) / 鈴鹿([yuki@predpr.com](mailto:yuki@predpr.com))



### SITE - James Wines, LLCについて

1970年にジェームス・ワインズによって設立された建築・環境アートの団体で、革新的な建築、公共アート、公園、庭園、広場、インテリア、プロダクト、展示物のデザインで世界的に知られる作品をデザインしています。

スタジオの哲学は「統合的思考」に基づいており、ビジュアル・アート、建築デザイン、都市計画、ランドスケープ・アーキテクチャーなどのアイデアを統合的に融合させるアプローチで、従来のようにこれらの分野を別々の領域として扱うのではなく、別の方法を模索するものです。

21世紀の情報とエコロジーの時代に、より効果的に対応する方法を見つけるべきだと考え、近年では環境問題にますます深く関わるようになりました。都市と郊外の両方の環境のために、エネルギー消費と建築的なコミュニケーションの改善を組み合わせ、グリーンデザインの概念を拡大することに取り組んでいます。

SITEは、公共の場における社会的、心理的、生態学的なアイデアのといった環境問題の研究に多くの時間を費やしてきました。

新しい世紀にふさわしい建築言語を開発するために、SITEスタジオは、未来の建物や公共空間は、初期の工業時代の影響を超えて、21世紀の情報とエコロジーの時代に、より効果的に対応する方法を見つけるべきだと考えています。

<https://www.siteenviroidesign.com/>

### 参考:日本でのSITEの作品

世界をつなぐ橋 (The Four Continents Bridge) / 広島・海と島の博覧会・モニュメント 1989年

<https://www.siteenviroidesign.com/content/four-continents-bridge-0>

### I-Beam Designについて

1998年にSuzan WinesとAzin Valyの二人の女性によって設立されたニューヨークの建築・デザイン事務所。

I-Beamの主要スタッフは、文化的プロジェクト、商業的プロジェクト、住宅プロジェクトにおいて、幅広いデザインと施工の経験を持ち数々の賞を受賞しています。I-Beamの革新的なデザインは、ニューヨーク・タイムズ、ニューヨーク・マガジン、ヴォーグ、インテリア・デザイン、ランドスケープ・アーキテクチャーなど、国内外の多くの出版物で紹介されています。

I-Beamの作品は、ミラノ・トリエンナーレ、ヴェネチア・ビエンナーレ、チャールズ皇太子のロイヤル・ガーデンなどで展示されてきました。近年では、2017年のAmerican Architecture Prize (のベスト・インテリア・デザイン・ファーム賞の最終選考)に選ばれました。

<https://www.i-beamdesign.com>

### Off-White™について

2013年設立。Off-White™とはブラックとホワイトの間のグレーエリアを定義しているというコンセプトの元、メンズ・レディースコレクションに加え、オブジェクト、ファニチャー、印刷物を手掛け、“現在”のカルチャーやビジョンを発信している。

ファウンダー兼クリエイティブディレクターのヴァージル・アブローはプロポーションやユニークな素材使い、グラフィックデザインなどで遊びを効かせたデザインを通してアイデンティティを持った洋服に、クリエイティブな手法でストーリーを埋め込んだコレクションを作る。ミラノのデザインスタジオを拠点とし、グローバルな視点のデザインやトレンドをイタリアが誇る伝統的なクラフトマンシップや技術で再現している。ヴァージル・アブローは巧みにリアリティを切り取り、ストリートスタイルを熟知しながらもハイファッションのアーティステックな表現に敬意を表しながらファッションと向き合っている。彼はまたユースカルチャーを模索し、その要素も表現に取り入れている。

<https://www.off---white.com/>

[@off---white/](https://www.instagram.com/off---white/)

[@off---white---tokyo/](https://www.instagram.com/off---white---tokyo/)

[@off---white---ginzasix/](https://www.instagram.com/off---white---ginzasix/)